

食育だより

令和2年 6月号
高松市立鶴尾小学校



新型コロナウイルス感染症予防対策による長い臨時休業が終わり、学校が再開しました。2グループに分かれての学校生活ですが、子どもたちの元気な声をきくことができ、ほっとしているところです。

新しいルールで給食も始まりました！

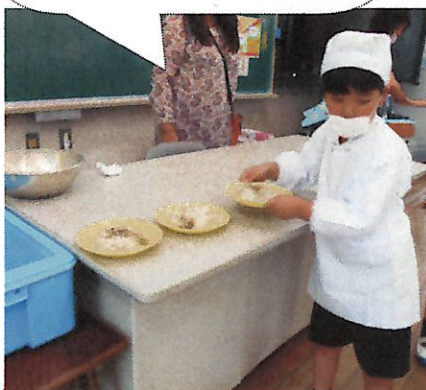
新型コロナウイルス感染症予防対策のため、給食の時間も新しいルールで行われています。「密」や「飛沫感染」に気をつけるなど、なれないことばかりですが、みんなで協力しています。



自分の給食は、自分で取りに行きます。

給食を取るときは、他の人とぶつからないように一方通行にしています。

給食を取りに行くときは、前の人と間隔を空けて並びます。



給食当番ではない人は、配らずに座って待ちます。

量の調整やおかわりは、おたまやしゃもじの共用をできるだけ避けるため先生が行います。



ちょっぴりさびしいのですが、食べる時は、グループにならず、前を向いて食べます。お話も控えめに・・・。



牛乳パックは手洗い場でぺったんこにつぶします。



手洗い場の近くに置いた牛乳缶に入れます。

